

## 新明 正道 (SHINMEI Masamichi)

作成中です！ 1898年、台北生まれ。東京帝國大学政治学科卒。吉野作造に師事し、新人会で活躍。政治学を専攻、のち社会学を研究する。関西学院大学教授を経て、1926年から、東北大学教授を定年まで勤めた。筆名は、秋関直二。

形式社会学の抽象性・非現実性を克服して総合社会学体系を樹立、39年『社会学の基礎問題』、42年『社会本質論』を著す。復職後の1950年7月には、『社会学研究』を事実上の編集者として創刊し、日本の社会学を牽引した。定年後は明治学院大・中央大・立正大・創価大教授を歴任。

日本社会学会・日本社会史学会会長を務める。1984年、逝去。

### 主要業績

『新明正道著作集』(誠信書房, 1976-1992年)

- ・『新明正道著作集 第1巻』 理論1
- ・『新明正道著作集 第2巻』 理論2
- ・『新明正道著作集 第3巻』 理論3
- ・『新明正道著作集 第4巻』 学史1
- ・『新明正道著作集 第5巻』 学史2
- ・『新明正道著作集 第6巻』 知識社会学
- ・『新明正道著作集 第7巻』 政治社会学
- ・『新明正道著作集 第8巻』 民族社会学
- ・『新明正道著作集 第9巻』 群集社会学
- ・『新明正道著作集 第10巻』 地域社会学

単著

共編著

翻訳

リンク

研究カテゴリ